

[最近のトピックス]

根分岐部病変に対する処置法とその予後に関する後向き研究

森 真理, 古市 保志

北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野

根分岐部は解剖学的に複雑な形態をしているため、スケーラーが根面に到達しにくく、根分岐部病変に対する歯周治療は困難となることが多い。さらに患者自身がブラークコントロールしやすい環境を整えることも困難となるため、メンテナンス中に抜歯になる場合も少なくない。今回我々は、歯周病専門医による歯周治療を受け、3年以上のメンテナンスを受けている患者の根分岐部病変の予後について調査し、予後に影響を与える因子と歯の生存率を検討した。

北海道医療大学歯学部歯科内科クリニック保存Iにて歯周治療を受け、3年以上のメンテナンスを受けた慢性歯周炎患者29名を対象とし、初診時に根分岐部病変が存在した上下顎第一、第二大臼歯113歯について調査した。初診時、メンテナンス開始時、直近のメンテナンス時において、部位、歯種、根分岐部病変の程度、処置内容、口腔清掃状態、歯周ポケット深さ、病的ポケット率、残存歯数を調査し、各々の処置を行った根分岐部病変の経過を分析した。

初診時の被験者の年齢は平均55.2±10.8歳であった。治療期間は平均14.2±6.5年であり、根分岐部病変の処置後平均12.0±6.5年経過していた。対象歯は、初診時のLindheの分類で1度：48歯、2度：35歯、3度：30歯であった。Lindheの分類で1度の歯に対してはSRPが最も多く行われていた。根分岐部病変の重症度が高いほど、外科処置が行われていた。外科処置としては、オープンデブライドメント、ヘミセクションが多かった。メンテナンス中に抜歯されたのは18歯であり、ポケットの進行によるものが最も多かった(表1)。初診時に、根分岐部病変が認められた歯と認められない歯のメンテナンス中の喪失率はそれぞれ15.9%と10.5%であった(表2)。重回帰分析の結果、歯の残存年数と分岐部のポケット深さ・残存歯数に有意な関連(p<0.05)が認められた。

根分岐部病変が認められない歯と比べて、根分岐部病変が認められた歯ではメンテナンス中の歯の喪失率は高かった。また、初診時に軽度の根分岐部病変でも、メンテナンス中に進行した症例も認められたことから

(表3, 4), 根分岐部病変では注意深く経過を観察し、必要に応じて治療を行う必要があると考えられた。

表1 メインテナンス中の抜歯数とその理由

治療内容 開始前の メンテナンス	処置 歯数	抜歯 歯数	抜歯理由			
			ポ ケ ット の 進 行	破 折	根 尖 性 歯 周 炎	う 蝕
SRP	59	11	9	0	1	1
トンネリング	5	2	0	0	1	1
ヘミセクション	15	3	2	1	1	0
オープンデブ ライドメント	17	1	0	0	0	0

表2 複根歯の長期予後に関する論文検索結果

	研究期間	歯の喪失率	
		複根歯	単根歯
Hirschfeld & Wasserman(1978)	平均22年	31.4%	4.9%
McFall(1978)	14~29年	57%	7%
Moriら(2007)	3~28年	15.9%	10.5%

表3 非根切除療法・非外科治療の長期予後に関する論文検索結果

	観察期間 (年)	被験 歯数	歯の喪失 率(%)
Hirschfeld & Wasserman(1978)	22(平均)	1464	31
Goldmanら(1986)	15-34	636	44
Ross & Thompson(1978)	5-24	387	12
Woodら(1989)	10-34	164	23
McFall(1982)	15-29	163	57
Wangら(1994)	8	87	30
Moriら(2007)	3-28	81	37

表4 根分割/根切除療法の長期予後に関する論文検索結果

	観察期間	被験 歯数	歯の喪失 (%)	歯の喪失原因			
				歯 根 破 折	歯 周 疾 患	歯 内 病 変	う 蝕
Bergenholtz(1972)	2~10	45	6		4	2	
Klaván(1975)	3	34	3		3		
Hamp&Nyman(1975)	5	67	0				
Langerら(1981)	10	100	38	18	10	7	3
Erpenstein(1983)	4-7	34	9		3	6	
Buhler(1988)	10	28	32	3.5	7.1	17.7	3.6
Carnevaleら(1991)	303歯/3-6 185歯/7-11	488	4	1.8	0.4	0.9	0.9
Bastenら(1996)	2-23	49	8		2	4	2
Carnivaleら(1998)	10	175	7	1.1	1.8	2.3	1.8
Moriら(2007)	3-28	31	19	3.2	9.6	3.2	3.2